

第4次長野県教育振興基本計画 施策体系

目指す姿	政策の柱	政策（施策の方向性）	
<p style="text-align: center;">個人と社会のウェルビーイングの実現</p> <p>～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」「長野の学び」～</p>	<p style="text-align: center;">「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実</p>	<p>一人ひとりが主体的に学び 他者と協働する学校をつくる</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 デジタルの力を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 2 学習者主体の学校づくりに向けた魅力化・特色化 3 探究を核とした学びを推進するための教員自らが学ぶ研修の充実、教職員の資質向上 4 教員のウェルビーイング向上のための働き方改革 5 これからの時代に向けた高校改革・学びの改革の推進 6 信州教育の魅力向上・発信
		<p>一人の子どもも取り残されない 「多様性を包み込む」学びの環境をつくる</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの権利・安全の保障 2 多様な学びの場・機会の充実や民間との連携による個別最適化 3 インクルーシブな教育の一層の推進 4 一人ひとりの特性に応じた学びの追求 5 福祉分野等との連携による困難や悩みを抱える子どもへの支援
		<p>生涯にわたり誰もが学び合える地域の拠点を つくる</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 共学共創による地域づくり 2 生涯を通じて学ぶことができる環境づくり
		<p>文化芸術・スポーツの身近な環境を整え、共感と交流が生まれる機会をつくる</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 文化芸術、スポーツに親しむことができる機会を充実 2 「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の成功に向けた準備の実施、競技力向上